

望遠鏡観測部門報告 Report of Telescopic Meteor observations in September, 2013. No.355

担当幹事 殿村泰弘 (Tonomura Yasuhiro) 宮城県富谷町 (Tomiya-machi Miyagi-pref, Japan)

2013年 9月の望遠鏡観測の結果を(表-1)に示します。今月は、寺迫氏と中村氏からの報告がありました。

(表-1) 2013年 9月望遠鏡観測結果

Table 1 Summary of the Telescopic Meteor observations in September, 2013

観測者 Observer	観測地 Locality	夜数 Night	時間 Time	流星数 Meteor			備考 Remarks
				Plot	S'n	Total	
寺迫 正典 Terasako Masanori	静岡県浜松市北区 Hamamatsu Shizuoka	4	335	-	24	24	25cm×35 2.4° L.T. 40cm×57 1.5° L.T. 15cm×25 2.7° Bino..
中村 正光 Nakamura Masamitsu	静岡県浜松市北区 Hamamatsu Shizuoka	1	80	-	4	4	5cm×7 7.3° Bino.
2013年8月計		5	415	0	28	28	HR 4.0

2013年 9月の出現状況

● 出現数状況

2013年9月の出現数変化を(表-2)に示します。

UI																						
日	開始	JSI	終了	JSI	min	Date	観測方向 Direction							Plot	Seen	Total	HR	Mag	See	Q	観測者 (Observer)	
13	26	50	28	30	100	13.778	Tau, Aur, Ori, Gem, Mjn, QM, QVa, Pup, Hya, Ori, Leo								5	5	3.0	11.5	rG		25cmLT*36	寺迫(Terasako.M)
16	27	15	28	0	46	16.776	UMa, Leo, Ori, Pup, Ori								1	1	1.3	12.0	M	0	25cmLT*30	中村(Nakamura.M)
16	27	2	28	17	75	16.777	UMa, Lyn, LM, Leo, Ori, Hya, QM, Mjn, Pup, QVa								7	7	5.6	11.5	G		15cmBino*25	寺迫(Terasako.M)
16	28	0	28	35	36	16.804	UMa, Leo, Ori, Pup, Ori								3	3	5.1	12.0	M	0	25cmLT*30	中村(Nakamura.M)
26	18	30	19	30	60	26.417	Sco, Lup, Oph, Lib, Vir, Ser, Etc								4	4	4.0	11.0	rG		15cmBino*25	寺迫(Terasako.M)
28	27	5	28	45	100	28.788	Gem, Lyn, Ori, Hya, Sex, Leo								8	8	4.8	11.5	N		40cmLT*57	寺迫(Terasako.M)
5 Night					415 Min									0	28	28	4.0					

(表-2) 2013年 9月の望遠鏡流星の出現数変化

Table 2 Telescopic Meteors Observational data in September, 2013

9月は、寺迫氏と中村氏からの観測報告がありました。両氏の観測では、日本時間17日4時台にHRで5程度の出現を捉えています。2氏からの報告であり、ほぼ同じ方向を観測しているので、この程度の出現があったことは間違いないようです。

● 光度分布

2013年 9月の望遠鏡流星の光度分布は、(表-3)に示すとおりです。

	-5.0	-3.0	-2.0	-1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	13.0	L-Mag	Total	Avg Mag.	
寺迫 (Terasako.M)									0	0	1	1	4	5	7	6			11.0-12.0	24	9.42	
中村 (Nakamura.M)													1	2	1					12.0	4	9.00
Total	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	7	8	6	0	0		28	9.36	

(表-3) 2013年 9月の望遠鏡流星の光度分布

Table 3 Magnitude distributions of the Telescopic Meteors in September, 2013

寺迫氏の観測から9等から11等の流星の出現が多かったことが分かります。氏はこうした微光流星を捉えるため(彗星を発見するため)に、工夫して観測をされています。

● 幹事から

10月も多忙な勤務が続き、残業時間が100時間に迫る状態です。そんな中、2氏からは早々と観測報告をいただいたものの、まとめに入ったのは、月末に入ってからでした。あと1年半は、こうした状況になります。時間を見つけながら作業を進めていきます。

(2013/10/27 記)